

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			一人あたり三平米以上のスペースは確保出来ている。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			お子様2人に対して1名の指導員を原則としている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		設備基準は満たしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		日々の業務について毎月の会議などで話し合いを行い実行し振り返りを行ってはいるが、目指すべきゴール・目標を更に明確化し効果のあるPDCAサイクルを回していきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			頂いたご意見を職員一同で把握し、更なる意識の向上に結び付けていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			会社のホームページに公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		現状は第三者による外部評価は行っていないが、今後取り組みを検討したい。
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月の会議または朝礼、夕礼などで行っている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者様と面談を行った内容を会議などで職員に共有、意見を出し合い計画に反映させている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		利用児童全員に、同一のアセスメントシートの記入をして頂いている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月の活動プログラムについて、会議や朝礼などで意見を出し合っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節の行事を盛り込み、長期休みには様々な体験を積めるよう工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は制作や個別の課題を中心に土曜や長期休み等は様々な体験を積めるよう計画、実地している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの特性を踏まえ個別の活動や集団活動の課題を盛り込むようにしている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日の朝礼で支援の内容、1日の流れ、担当を決めている。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			記録をつけながら、気づきや問題点をあげ共有している。	

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			活動内容、支援について毎日記録をとり次の支援に役立っている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			支援計画の更新時にはモニタリングを行い計画の見直しについて職員間で話し合いをしている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			ガイドラインの内容を組み合わせさせた活動内容を盛り込んでいる。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			現状、相談支援事業所のサービス担当者会議は少ないのですが児童発達支援管理責任や管理者が参画している。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者様より学校の情報を頂く事が多いが必要に応じて学校との連携も行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			現状は医療的ケアが必要な児童はいない為連絡体制は整えておりませんが、必要に応じて整えていく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			今後、必要に応じて保護者様と相談をしながら体制を整えていきたいと思います。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			現在は該当するお子様がいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			新1年生もいる為、今後連携を取りたいと思う。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○			公園や図書館などで交流する事はありますが、意識的に交流する場面はない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				区開催の連絡会へは毎回必ず参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				日々の送迎時、変化があった際は都度保護者様に報告・相談をするよう心がけ共通理解に努めている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				専門的なペアレントトレーニングではないが外部の研修会に参加し、日々の申し送りや面談のなかで相談、助言等を行っていきけるようにしている。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約の際に保護者様に対して支援の内容や負担等について、丁寧に説明している。運営規程について、詳細な説明が出来ていない為今後説明に努める。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				個別の面談や、保護者様よりご相談があった際に悩みに寄り添いながら対応させて頂いている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				2カ月に1度、保護者会を開催し保護者様同士の連携を図っている。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情の担当窓口など決め体制を整えている。また、苦情があった際には都度、迅速に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的にお便りを発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の研修を行い、定期的に振り返りをするように心がけている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			必要時には都度連絡を取り合い、ご利用時には毎回連絡帳で意思の疎通を取るよう心がけている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			現状、地域住民との交流等は出来ていない為、今後、検討していきたいと思う。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			保護者会等で各種マニュアルを閲覧できる様にしている。保護者会に参加出来ない方へはお便りでお知らせをしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回、避難訓練を子供達と行っている。また実際に災害が起きた際を想定し、災害全般を想定した訓練を増やしていきたいと思う。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止の研修を行い、朝礼や夕礼で支援の振り返りが適切であったか振り返りを行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		法人として身体拘束を行う事は想定していない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時に保護者様よりアレルギーの有無を確認している。現在、意思の指示書が必要であるお子様はいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			毎月の会議や朝礼、夕礼でヒヤリハットの振り返りを行っている。